

あなたと生協の心と情報の架け橋

健康ひかわ

第301号

2020年
11月号

ひかわ生協の現況 (2020年10月1日現在)

組合員数	8,642人
出資金総額	2億9,764万円
平均出資額	34,441円
班数	63班
機関紙手配り人数	341人
手配り部数	3,827部

ひかわ医療生活協同組合

〒699-0631 出雲市斐川町直江4883番地1 斐川生協病院代表電話(0853)72-0321
 ひかわ医療生活協同組合地域活動部 電話(0853)72-4577 FAX(0853)25-7888
 発行:健康ひかわ編集委員会 Eメールアドレス: sosiki@hikawa-hp.com

ひかわ医療生協の2025年ビジョン(案)を検討しよう!

『住み慣れた地域で誰もが健やかに 安心して暮らし続けられるまちづくり』

実現したい「ありたい姿」「目標」「夢」を語り合おう

ひとりぼっちをなくし
笑顔あふれるまちをつくる!



2025年までに必要ない
今、新型コロナウイルスの感
染予防により、人との交流の場
が減り、自粛による失業等の経
済的なダメージが発生し、格差と
貧困の増加が加速しています。

ひかわ医療生協は2016年から2020年まで
の計画を記載した2020年ビジョンに沿って事業
と運動を発展してきました。高齢化による地域包括
ケアシステムの導入に合わせた計画は、「医・福・食・
住」の総合的サービスの提供を目指し、組合員の皆
さんの支えと「断らない・すぐに・次につなぐ」を
合言葉に役職員も頑張りました。そして、この間に
4・4億円の収益増を実現することが出来ました。

2025年までに必要ない

一方、5年後の
2025年は超高
齢社会のピークを
迎えると言われて
います。人口の多
い団塊の世代が75
歳となり高齢化率
は高止まりを迎えま
すが、「高齢者のみの
世帯」「一人暮らし高
齢者」「認知症高齢者」
の増加により、見守
りや支援を必要とす
る方が増えると思わ
れます。生協は、「そ
れぞれの問題を持
ちより、みんなの力
で解決する」助け合
いの組織です。困難
な人に寄り添う取り
組みを広げ「誰も取
り残さず」「人権を
守り」「あらゆる団
体の架け橋となる」
ことが必要だと思
います。

↑次ページへつづく

インフルエンザ予防接種のお知らせ

～定期受診の方以外の接種について～

- 実施期間 11月1日から2021年1月31日
- 受付開始時間 (30分前にはお越しください)
月、水、木、金…13:00 (火曜日の接種はありません)
土(第1・3)…10:45～11:00
※木曜日は17:00～18:00の枠もあり
- 対象者 満13歳以上の方
- 接種料金
① 65歳以上、または60～64歳で一定の障害のある方
出雲市、雲南市の方 ¥2,000 松江市の方 ¥1,500
② ①以外でひかわ生協組合員の方 ¥3,000
③ ①以外で非組合員の方 ¥4,200

生活保護
世帯の方は
無料

- 予約方法
① 慢性疾患で定期的に内科受診している方は、定期診察に合わせて予約をとります。
② ①以外の方は受付窓口にお申し出ください。
*電話での予約は平日の14:00～17:00をお願いします。

☎0853-72-0321 期間内でも予定数に達し次第、予約受付を終了させていただきますのでご了承ください。
詳しくは受付職員におたずねください 斐川生協病院

10/1 デイサービス「つむぎ」を オープンしました。



竣工式は、感染症対策のため人数で行いました。今回の紙面(3面)でなかの様子を紹介しています。

2025年ビジョン(案)の目指すのは、事業と地域の組合員の力を合わせて「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられるまち」をつくることです。

事業分野では「一人ひとりのその人らしい暮らしを支え、高齢者の看取りまで含めた療養期を医療・介護・福祉の連携で総合的に担う」ことを目指します。

2つのエリアで暮らしをサポート

1つは、今の斐川生協病院を中心とした小さなエリアで、くらしまることサポートしていきます。有料老人ホームや看護小規模多機能事業所等、「安心していきいきと暮らせ、療養できるサービス」の充実を図ります。

もう1つは、斐川町全体の大きなエリアで、他の団体や事業との連携で健康なまちづくりを発展させることです。多くの人々と明るい健康なまちづくりをすすめます。自宅から通えるデ

イサービスや、ご自宅への往診、訪問看護や訪問介護、訪問リハビリ、助け合いのボランティアを含め、心豊かな暮らしの質を高めるサービスを提供をすすめます。

2つのエリアで進めます



くらしに寄り添った支援ネットワークをつくる

2025年ビジョンで重視しているのは、これまでの医療と介護サービスはもちろん、くらしそのものを支えることです。そのため「くらしに寄り添った支援ができるネットワーク」をつくることを目指しています。どんな



困りごとにも対応した総合的な窓口の強化を図ります。多様なニーズに応えたサービスと、つながりづくりを広げ健康づくりを通じたまちづくりをすすめます。困った時も地域で暮らし続けられるために、助け合いの活動を広げていきます。地域の困りごとを見つけて解決にむすびつける為に「地域コネクター」を養成します。

コロナの影響で、大人数で集まることや密になるようなことは出来ませんが、電話で声を掛けたり、手紙を書くなど、工夫してつながりを絶やさないよう、また広げるようつとめましょう。ひとりぼっちをなくし笑顔あふれる健康なまちづくりをめざします。

2025年までの目標

- ① ひかわ医療生協らしい「地域包括ケア」をめざす。在宅療養を支援する通所系、訪問系介護事業の一層の強化。生活支援も含めくらし全体をトータルに支援する。最後までその人らしく生きることを支え、地域で選ばれる療養病床と一人ひとりの生活に寄り添う外来をめざす。
- ② 利益を安定的に確保し借入金に頼らない経営基盤の強化を図る。横ばい状態にある出資金比率を前進させる。
- ③ 地域で人と人がつながり、人生をその人らしく、豊かに生きるための健康づくり・まちづくりをすすめる。
- ④ 多様なつながりづくりを広げ健康づくりをすすめる。
- ⑤ 「食べる」「出かける」「運動する」を基本としたフレイル予防を推進する。「困った」が言えるくらしの助け合い・見守りのネットワークづくりを進める。

- 認知症カフェの継続、患者やその家族の交流、認知症サポーターの要請
- ④ 組織建設
- 1万人組合員、出資金3億5千万円、新たな担い手づくり
- ⑤ 人材育成は、一人ひとりのその人らしさを尊重し、無差別・平等の医療と介護と福祉を実現できる人づくりをすすめる。

(2)フレイル(虚弱)を予防する



(2)フレイル(虚弱)を予防する

- 食べる...食を通じ 口の機能
- 出かける...班会など楽しむ企画に出かける
- 運動する...多様な形で体操や運動(まくれんで体操・カローリング・GG)



2025年ビジョン(案)は、今年の総代会で特別報告として提案されました。来年の総代会までの一年間をかけてみなさんの意見を聞き、誰もが納得でき、夢がふくらむビジョン(5カ年計画)にしていきたいと思えます。「こんなことがしたい」「こんなことに是非取り組んでほしい」などご意見をお寄せください。ビジョンについての意見や要望は、地域活動部までお寄せください。

地域活動部 TEL72-4577

広く、風通しのよいフロアで、感染予防をしながら楽しんでいただけます。

フロア

トレーニングマシン

見てみて! デイサービス 「つむぎ」

ひかわ医療生協のデイサービスでは初の導入です。4台のマシンで筋力強化をサポートします。

浴室前

プライバシーに配慮し、1人ずつ入ってもらえるよう個室になっています。



責任者の土江作業療法士をはじめ明るいスタッフが笑顔でお迎えます。

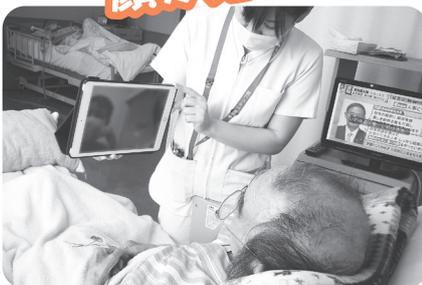
浴室

椅子に座ったまま入浴できる設備です。

機械浴



やっぱり顔が見たい タブレットを使ったオンライン面会



かけておられるご家族さんの姿を見て、職員も「また頑張ろう」と励まされました。

直接会えるに越したことはないですが、顔を見て、声を聞けることを喜んでいただきました。また、喜んでおられる姿や「会えなくて寂しいね、でももう少しでまた必ず会えるからね」「病気に負けないで、頑張ってくださいね」など患者さんに一生懸命話しかけておられるご家族さんの姿を見て、職員も「また頑張ろう」と励まされました。

「ご家族さんから予約の連絡をもらい、体制も考慮しながら日程調整をして行います。多い日では1日4件のオンライン面会があり、4月から8月現在までで延べ60件を越えるオンライン面会を行いました。

病棟では、10月5日より制限をしながらではありますが面会を再開しました。これまで長い間新型コロナウイルス感染症の影響で面会が出来ない状態が続いていました。その間、患者さん、ご家族さんに顔を見て安心してもらいたいと、タブレットを使ったオンライン面会を行ってきました。



ズーム

「周りの協力と利用者さんの笑顔が支えです」

デイサービス「ふらみん」は、介護を必要とする人が能力に応じて、自立して日常生活を送ることが出



デイサービス「ふらみん」
主任（介護福祉士）
福本 沙織さん

て、心身ともにタフなタイプで、明るくて元気が取り柄とこのことで、この仕事は向

来のよう、小規模な家庭的雰囲気の中で、交流や体操、リクリエーションを通じて、楽しいサービスを提供しています。その責任者が福本さんです。専門学校を卒業して、地元の江津で働いていましたが、結婚を機に出雲に来て、平成23年斐川生協病院に入り病棟やデイサービスで頑張ってきました。

いるそうです。「主任になって6年になります。看護、リハビリ、介護の連携をし、スタッフみんなで知恵を出し合い、プロ意識をもって、チームとして頑張りサービスの向上に努めたいと思っています。気持ち落ち込んだりすることもありませんが、周りの励ましと協力、利用者さんの笑顔とありがたいという言葉が支えです」と、明るく元気一杯の笑顔でした。

（編集委員会）

新着任医師の挨拶

本年10月1日から内科の常勤医師として勤務しています、村田幸治（むらたこうじ）と申します。1998年3月に島根医科大学（現島根大学医学部）を卒業後、島根大学病院や出雲市内の介護老人保健施設ナーシングセンターひまわりの勤務を経て、2013年4月からは岡山県の山陽学園大学大学院で教員として専門看護師養成に携わってきました。また、この間、2003年からは斐川町内に家族と共に居住し、2008年からは斐川生協病院の内科非常勤医師として週1回（主に毎週金曜日）の外來診療に従事してまいりました。



10月から着任しました
よろしくお願ひします

これまで、出雲市内で内科系の診療を行いながら、介護支援専門員（ケアマネージャー）の資格を取得して介護保険施設での医療と介護の連携などの業務に関わってきましたが、今後は更に幅広くとりわけ斐川地域の医療や介護事業との連携に貢献できるよう、努力してまいりたいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



お口の健康づくり

ロングピロピロの学習を行いました

9月11日、健康づくり委員会が今年普及を進めているロングピロピロの効果や使い方について、出雲医療生協の小村和子さんを講師に学びました。

「鍛えよ、健康の鍵は舌にあり」と「あいうべ体操」とロングピロピロをつかった健康づくりを紹介されました。ごはんの前に「あいうべ体操」で良い唾液を出し、ロングピロピロでしっかり鼻呼吸し息を集中させる。何気ない生活の中で、自分が元気になるためにひと工夫することの大切さを学びました。

ロングピロピロの実践では参加者から「結構吹く力があるね」「せついでと腹筋背筋を使ったりでダイエットになるというのも納得」「孫たちと一緒にやったら楽しそう」等の意見がありました。みなさんも「ロングピロピロ」を一本、生活の必需品に加えてみてください。

（健康づくり委員長 井上 美和子）





出東 げんき一番班
健診結果の見方



荘原 こだま班
ニュースポーツ

魅力いっぱい 班会

9月班会一覧

支部	班名	開催月日	テーマ内容	参加人数
荘原	おちらと	2020.09.07	インナーキャン	7
荘原	つきみ草	2020.09.10	足指力チェック	3
荘原	こだま	2020.09.24	ニュースポーツ	7
荘原	えびす	2020.09.09	オーラルフレイル予防	9
出東	げんき一番	2020.09.07	健診結果の見方	6
出東	若松班	2020.09.11	ディスクビンゴ	6
出東	スイートピー	2020.09.17	骨密度測定&骨粗鬆症	4
出東	いちご	2020.09.16	インナーキャン	5
久木	島田	2020.09.15	新しいディサービスについて	4
久木	アカツキ	2020.09.25	オーラルフレイル(栄養課)	8
久木	なでしこ	2020.09.02	オーラルフレイル	6
久木	日向ぼっこ	2020.09.15	室内スポーツ	8
伊波野	ティータイム	2020.09.17	まくれんで体操	4
出西	紅葉	2020.09.02	ニュースポーツ(ラダーゲッター)	5
出西	やよい	2020.09.10	昔を振り返る~回想法~	4
出西	西求院交流	2020.09.10	県立大学栄養学学生による実習(減塩)	5
出西	すいせん	2020.09.23	BAGOO	5
出西	星田のお家	2020.09.30	茶話会	4
平田	はやさめ	2020.09.17	室内ペタンク	4
その他	えによば	2020.09.18	今後の活動について	6
その他	絵手紙	2020.09.16	絵手紙 情勢学習	3

出西 すいせん班
ニュースポーツ



久木 アカツキ班
オーラルフレイル予防の食生活

11月の予定

- 11月2日(月) 出東支部グラウンドゴルフ大会 五右衛門川河川敷 9:00~
- 11月9日(月) 荘原支部グラウンドゴルフ大会 荘原多目的広場 午前の部 9:30~
午後の部 14:00~
- 11月12日(木) けんこう広場 伊波野北島公民館前 10:00~
- 11月14日(土) 直江支部グラウンドゴルフ大会 斐川公園多目的広場 8:30~
- 11月16日(月) すこしお料理教室 ひかわ医療生協組合員ルーム 10:30~
- 11月18日(水) 絵手紙班会 ひかわ医療生協組合員ルーム 14:00~

参加者募集

すこしお料理教室

塩分控えめの“すこしお”料理を作ります。毎月、少人数で行い、料理のコツを栄養士がお教えます。料理好きの方はもちろん、普段料理をしない方や、男性の参加もお待ちしております。

日時：12月16日(水) 10:30~12:30

場所：ひかわ医療生協 組合員ルーム

定員：先着5名

材料費：500円

エプロン、マスク、三角巾をご持参ください

事前予約が必要です。



絵手紙班会

あなたも絵手紙はじめてみませんか？
道具はお貸しできます。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：11月18日(定例第3水曜)

場所：ひかわ医療生協 組合員ルーム



お問合せ先

班会・サークル・健康教室へのお問い合わせはひかわ医療生協地域活動部まで

電話 0853-72-4577

FAX 0853-25-7888

メール soshiki@hikawa-hp.com

メールアドレスのQRコード▶



参加希望のご連絡は電話、FAX、メールのいずれかで受け付けております。必ず、参加希望の企画名、お名前、お電話番号をお書きください。確認の為に折り返しご連絡する場合がございます。



(応募ハガキから)

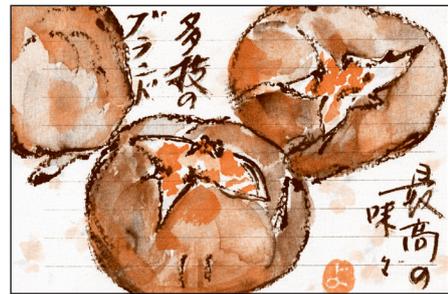
読者のひろば

んでもらいました。コロナの収束も世界の平和です。

●岡田 晴子さん

「ズームアップ」身体が不自由でおられる黒田さん。辛い時に友達に励まされ、心の支えになられ、似顔絵を描くのが生きがいと言っておられ、人間困った時は誰かの声かけで心が晴れます。これからも描き続けてください。

絵手紙



松本 由子さん

読者のひろば・文芸コーナーへのみなさまの投稿をお待ちしております。



クイズの答えやお便りなど、簡単にメールで送れるようQRコードを掲載します。ご活用ください。

4月生まれの女子です。お気に入りのおもちゃはネズ子ちゃん。最近のブームは冷蔵庫に上がる方法の実験です。

西山さん(地域活動部 職員)の愛猫
「こはる」ちゃん(メス)

編集部より ペットの写真を募集いたします。ベストショットとペットの紹介を書いて送ってください。

文芸コーナー

真夏日も すぎて涼風 秋近し

日本酒晩酌 美味しく飲むなり

石原 征二さん

敬老日 婆ばに くれたプレゼント

ひ孫の書いた 絵手紙うれし

持田 敏子さん

すこしおクッキング

猫と上手におつきあい

すこしお ☆小松菜とツナの煮物☆



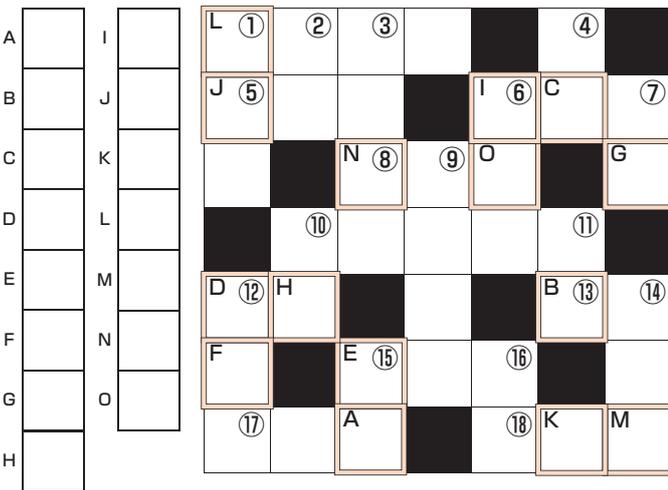
材料 (4人分) 塩分量0.3g

- 小松菜…………… 1わ
- ツナ缶…………… 1缶
- 片栗粉…………… 大さじ1~2
- だし汁…………… 300cc
- 濃口しょうゆ……大さじ 1

作り方

- ①小松菜は5cm長さに切り、ツナは缶汁を切る。
- ②鍋にだし汁とツナを入れて煮立て、小松菜を加えてサッと煮る。醤油をいれ味を調べ、小松菜がしんなりしたら、倍量の水で溶いた片栗粉を入れとろみをつける。





- ① 異常に間隔を詰め、運転回数を増やした運行計画。「○○○ダイヤ」
- ② てきぱきと的確に仕事を処理する能力を発揮すること。「○○腕を振るつ」
- ③ 物事の上、左右、前後、表裏が本来とは反対のこと。「いつも○○○○○○に」
- ④ さつま芋を主原料とした焼酎「○○焼酎」
- ⑤ 相撲用語で腕のこと。「○○を返す」
- ⑥ 日本を代表する料理。「スキヤキ、てんぷら、○○」
- ⑦ 原動軸と従動軸で動力を伝達したり断続したりする装置のペタル。「○○ペタル」
- ⑧ 事件であるかのように手を加えられた事件。「○○的に仕組まれ」
- ⑨ 歌手、山本リンダのヒット曲。「どうにも○○○○」
- ⑩ 大塚製薬が1965年に派下ビタミン入りの炭酸栄養ドリンク。「○○ナミンC」
- ⑪ 体の芯のさらに中心部。「○○の○○まで」
- ⑫ 失敗や怠慢で起こった過失のこと。「これは私○○です」
- ⑬ 美容院や食堂など自分で事業を営む人。「○○業者」
- ⑭ 禅宗の修行僧が作業の時に切る着衣。似て異なるもの。「○○」

「タテのカギ」
 ① 異常に間隔を詰め、運転回数を増やした運行計画。「○○○ダイヤ」
 ② てきぱきと的確に仕事を処理する能力を発揮すること。「○○腕を振るつ」
 ③ 物事の上、左右、前後、表裏が本来とは反対のこと。「いつも○○○○○○に」
 ④ さつま芋を主原料とした焼酎「○○焼酎」
 ⑤ 相撲用語で腕のこと。「○○を返す」
 ⑥ 日本を代表する料理。「スキヤキ、てんぷら、○○」
 ⑦ 原動軸と従動軸で動力を伝達したり断続したりする装置のペタル。「○○ペタル」



パズル
 クロスワードを解き、2重マスの文字をAからOまでアルファベット順に並べると答えが出ます。

- ① 出雲に集まった神々をそれぞれ国へ送り返す万九千神の神事。「○○○神事」
- ② 信長を討ち、天下を取って僅か13日後に秀吉に滅ぼされた。「明智光秀の○○○天下」
- ③ 松江市にある現存する日本最古の神社造りの神社。国宝「○○○神社」
- ④ 事件であるかのように手を加えられた事件。「○○的に仕組まれ」
- ⑤ 歌手、山本リンダのヒット曲。「どうにも○○○○」
- ⑥ 大塚製薬が1965年に派下ビタミン入りの炭酸栄養ドリンク。「○○ナミンC」
- ⑦ 体の芯のさらに中心部。「○○の○○まで」
- ⑧ 失敗や怠慢で起こった過失のこと。「これは私○○です」
- ⑨ 美容院や食堂など自分で事業を営む人。「○○業者」
- ⑩ 禅宗の修行僧が作業の時に切る着衣。似て異なるもの。「○○」

- ◆9月号パズルの当選者**
- ① 青木 悦子さん (庄原)
 - ② 大西 賢士さん (出西)
 - ③ 小村 亜沙さん (三分市)
 - ④ 笠谷やす子さん (阿宮)
 - ⑤ 葛西 智子さん (神水)
 - ⑥ 瀬崎 徳子さん (福富)
 - ⑦ 持田 敏子さん (三分市)
 - ⑧ 西尾 紀子さん (西郷町)
 - ⑨ 松浦 幸子さん (別所町)
 - ⑩ 岡 友美さん (上直江)
- 正解は40通でした。



◆賞品
 正解者の中から抽選で、10名の方に図書カード500円分をお送りします。

◆9月号の正解
 正解は、「アツササムサモヒガンマデ」でした。

◆しめきり
 2020年11月30日(月)

◆宛先
 〒699-0631 出雲市斐川町直江4883番地1
 ひかわ医療生協 健康ひかわ 編集委員会
 FAX: 0853(25)7888
 Eメール: sosiki@hikawa-hp.com

ハガキ・FAX・メールにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、ひかわ医療生協に対するご意見、地域やご家庭での話題などを記入してご応募ください。

2020年度 第4回定例理事会報告

日時 2020年9月28日(水) 出席 理事 全員出席 監事 全員出席

《2020年8月度経営報告》

【経常利益】(単位:千円)

科目	当月実績	予算差	予算差	前年比	前年差
経常利益	2,421	563.1%	1,991	84.5%	▲443
※再掲(病院)	388	165.3%	153	17.8%	▲1,796
※再掲(介護)	2,033	1042.5%	1,838	299.1%	1,353

【事業収益】(単位:千円)

収入科目/月	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
入院医療収益	67,909	96.8%	▲2,268	96.9%	▲2,179
外来収益	10,723	90.0%	▲1,196	80.9%	▲2,524
病院計	82,742	97.3%	▲2,273	95.1%	▲4,284
介護計	50,420	103.6%	1,734	98.0%	▲1,021
収益計	133,184	99.6%	▲587	96.1%	▲5,355

全体収益は病院の予算未達を介護事業でカバーし、ほぼ予算どおりとなった。しかし、前年から4%減収になっており、主には病院が前年から単月で▲4,284千円減収と厳しい状態。

【事業経費】(単位:千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
医療材料計	11,122	87.2%	▲1,638	75.5%	▲3,607
人件費計	95,426	98.5%	▲1,446	98.4%	▲1,562
事業経費	16,413	111.7%	1,722	115.4%	2,195

☆全体では、コロナの影響を受けた病院の収益減少を、前年比7.7%増収の介護事業収益がカバーした形。病院収益は前年から19,677千円の減収となっており、予算でも10,858千円の乖離があり早急な手立てが必要。

《経営改善に向けた取り組みの強化について》

今期初めから8月までの累計収益合計が前年を下回った。介護収益は18,418千円増加しているものの、病院収益が19,677千円減少し、介護の増加分を上回った。介護収益についても8月単月では、前年を下回った。ここでコロナの影響を最小限に留め、必要利益を確保し、次期5ヵ年計画に備えなければならない。そのためには、①収益の半分を占める病棟収益の改善②外来収益の減収の食い止める③介護収益の引き上げ、が喫緊の課題であることを検討した。

《新規サービス開設に向けた準備状況について》

開設当初の経営計画は、人員6人、利用者15人でスタートを目標に準備を進めている。尚、竣工式(開設式)は、密を避けるため職員を中心に行うこととする。

《新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金交付について》

令和2年度の国の補正予算において、新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要な感染拡大防止や医療施設・介護施設等の体制整備等について、都道府県の取組を包括的に支援するため、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」が創設された。申請により約31,110,110円の交付を受ける予定である。職員への慰労金を除く17,860,000円の用途は、エックス線テレビシステム(胃透視)更新、法人内ネットワーク整備事業、IT化事業、空調設備更新などであることを確認した。

《固定資産購入の件》

法人内のネットワーク環境を整備し、ITの活用によって、コロナ感染対策とともに業務の効率化を図ることを目的として以下の通り、環境を整備することを確認した。

《9月管理会議からの報告》

新型コロナに係る宿泊療養施設における看護職員の健康管理業務委託を受諾予定

斐川生協病院外来診療のご案内

☎(0853) 72-0321

【午前受付時間】午前8:30～11:30 (診察開始は午前9:00～) **日曜・祝日・第2・4・5土曜日は休診です**

午前診療		月	火	水	木	金	土(1・3)
内科	1診	村田 幸治	福田 貴好	福田 貴好	村田 幸治	村田 幸治	金森 隆
	2診	金森 隆	平 仁司	金森 隆	金森 隆	金森 隆	村田 幸治
	3診	景山 省次	金森 隆	金森美智子	長野奈津子	景山 省次	
	5診				山内 美香 【骨粗鬆症】		
眼科		金森美智子	金森美智子		金森美智子	金森美智子	金森美智子
整形外科						島根大学医師	
外科							島根大学医師
							岸本 晃司 【呼吸器外科】

【夕方受付時間】午後4:30～6:30 (診察開始は午後5:00～)

午後診療		月	火	水	木	金
内科	1診				金森 隆	
	2診				景山 省次	
	3診				織田 禎二 第3木 【循環器特診】	
眼科					金森美智子	

※都合により急な診療体制の変更もあります。ご了承ください。

毎月保険証を提示ください。

休日・時間外の診療は当直医師対応になります。
発熱やせきの症状があるの方は、まず、お電話で相談ください。



その他事業所

- ◆斐川生協病院健診センター
- ◆ひかわ医療生協 地域活動部
- ◆ひかわ生協指定居宅介護支援事業所
- ◆訪問看護ステーション「チューリップ」
- ◆平田サテライト
- ◆訪問リハビリテーション「ゆい」
- ◆ヘルパーステーション「あおぞら」
- ◆定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所「かざぐるま」
- ◆看護小規模多機能事業所「みなみ」
- ◆みなみサテライト
- ◆デイサービス「きずな」
- ◆デイサービス「つむぎ」
- ◆デイサービス「ふらみんご」
- ◆サービス付高齢者住宅「あっとホームひかわ」
- ◆住宅型有料老人ホーム「あっとホームさふらん」

- 電話 (0853) 73-7140
- 電話 (0853) 72-4577
- 電話 (0853) 72-2407
- 電話 (0853) 72-7532
- 電話 (0853) 63-5166
- 電話 (0853) 73-8708
- 電話 (0853) 73-3555
- 電話 (080) 2890-4511
- 電話 (0853) 73-8705
- 電話 (0853) 25-7280
- 電話 (0853) 72-0373
- 電話 (0853) 31-4760
- 電話 (0853) 72-0353
- 電話 (0853) 72-9930
- 電話 (0853) 72-7760
- F A X (0853) 25-7888
- F A X (0853) 72-2417
- F A X (0853) 72-7534
- F A X (0853) 63-5177
- F A X (0853) 72-7534
- F A X (0853) 25-7280
- F A X (0853) 72-8933
- F A X (0853) 31-4760
- F A X (0853) 72-0322
- F A X (0853) 72-7534
- F A X (0853) 72-7534

Zoom、Line...今年
はコロナ禍でオンラインでの
対話が、新しい生活様式と
して、もてはやされた。ただ、
それを使う為の機器を持たな
い人にはいささか敷居が高
い。インターホン、電話、軒
先で距離をとって挨拶など、
今までにあった道具や工夫で
も感染対策しながらつながり
をつくることは出来る。たろ
う。今年は強化月間にかこつ
けて「お久しぶりです」と挨拶
に行くのもいいかもしれない。
(編集委員会)

編集後記

職員募集

ケアマネージャー

訪問リハビリ 言語聴覚士

患者・利用者さまの「その人らしく生きる」を
支える為にすべてのスタッフで協力しています。
パートからフルタイムまで働き方自由です。

TEL 0853-72-9905 (介護事業部) 森脇

